

平和への願いを込めて

市は、平成17年に「非核・平和都市宣言」を行い、核兵器の廃絶と世界の恒久平和を訴えています。

広島、長崎に原爆が投下され、今年8月で73年が経過します。被爆者や戦争体験者の高齢化により、原爆と戦争の記憶が次第に風化しないよう、この宣言を通じて、次代を担う子どもたちへ平和の尊さを提唱していきたくと考えます。

宣言文をご一読いただき、地域や家庭などで核兵器のない世界の平和について話し合い、考えてみてください。

問 市総務課(米原庁舎)
☎ 5211552
FAX 5214447

非核・平和都市宣言

私たちのまち まいばら には
青い空と緑にはえる山々
清流のせせらぎ
みのり豊かな田園
母なるめぐみの湖(うみ)がある

まちかどや広場には
子どもたちの歓声が
若者たちの歌声が
軒先からは人々の
静かな語らいがきこえてくる

遠く海をこえた かなたにも
同じ人々のくらしと
しあわせがある

しかし 今
地球をおおう核の脅威は
あらゆる命のいとなみを破壊し
かけがえのない平和を
一瞬にして 奪いさろうとしている

私たちは 知っている
核兵器が
生きとし生けるもの
すべてを破滅しつくして
何も もたらさないことを

私たちは 知っている
すべての人間が手をつなぎ
平和な明日に向かって
力をよせあうことが
どんなに大切で
すばらしいかを

悲惨なヒロシマ ナガサキの体験から
核兵器を
「持たず 作らず 持ち込ませず」の
非核三原則を全世界に訴え
戦争の放棄 恒久の平和を誓った
平和憲法を
私たちは 守ります

人々の明日にとって
子どもたちの笑顔が
若者たちの明るい未来が
いきいきとした命のいとなみが
永遠に続くことを願っている

私たちは 訴えます
核を持つすべての国々に
すべての核兵器を 今 すてよ！と

この市民の声と 願いを
世界に広く訴えるため
ここに米原市は
「非核・平和都市」を宣言する

平成17年6月24日
米原市

平和祈念滋賀県戦没者追悼式

問 県健康福祉政策課 ☎077-528-3514

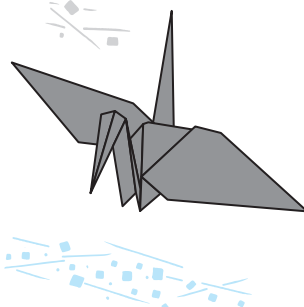
戦没者および戦災死没者等への追悼とともに、恒久平和を祈念するため開催します。

日時 8月25日(土) 10時~11時30分

会場 県立文化産業交流会館

対象 県内在住の人

内容 黙とうや献花、
平和メッセージや
平和祈念展示など



米原市平和祈念式典

問 市社会福祉課(山東庁舎) ☎55-8102 FAX 55-8130

平和への願いを広く訴え、戦没者の慰霊とともに恒久平和のまちづくりを願い開催します。

日時 8月4日(土) 10時~

会場 米原公民館

内容 黙とう、戦争に関する作文の朗読など

